

第7回山口大学・環境DNA研究センターシンポジウム

環境DNA研究の最前線と

企業の取り組み

山口大学では近年注目を集めている環境DNA研究を推進する「環境DNA研究センター」を2018年7月に設置しました。センターの第7回シンポジウムとして、環境DNA研究の最前線の研究者にご講演頂くとともに、関連企業の取り組みや今後への期待について講演を頂きます。

日時

2025年1月14日(火)

13:20~17:10

開催方式

ハイブリッド開催

 土木学会認定CPD 申請中

- ◆オンライン：ZOOMウェビナー 定員500名
- ◆現地会場：山口大学工学部
ラーニングラボ 定員20名

- 13:20~13:30 開会挨拶
山口大学大学院 創成科学研究科 教授(環境DNA研究センター長) 赤松 良久
- 13:30~14:30 「昆虫類の環境DNA調査はどこまで進んだのか?
~プライマー、データベース、季節の影響を考慮した
最適な調査手法の探索~」
神奈川県環境科学センター調査研究部 主任研究員 長谷部 勇太氏
- 14:30~15:00 「環境DNAによる人工魚礁の漁場環境モニタリングの可能性」
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 水産土木チーム
須藤 賢哉氏
- 15:00~15:20 休憩
- 15:20~16:00 「環境DNAから野生動物の生息、生態をモニタリングする」
広島大学 生物生産学部 教授 西堀 正英氏
- 16:00~16:30 「小型ドローンを用いた環境DNAに対するサンプリング計測技術の開発」
株式会社リベラウェア 成長戦略部 Chief Innovation Officer
富田 竜太郎氏
- 16:30~17:00 「新たな感染症に対する環境サーベイランス実現への取り組み」
東芝インフラシステムズ(株) インフラシステム技術開発センター
川田 滋久氏
- 17:00~17:10 閉会挨拶

オンライン参加の申込方法

本講演会はZoomウェビナーを利用します。山口大学 環境DNA研究センターの[ホームページ](#)より**1月7日(火)までに申込**をお願いいたします。申込後、登録完了メールが届きます。講演会の参加方法および注意事項は1月10日(金)にメールいたしますのでご確認ください。

申込先↓



現地会場参加の申込方法

「環境DNA研究の最前線と企業の取り組み」への参加の旨を明記の上、必要事項(所属、氏名)を山口大学 環境DNA研究センター事務局 cedna@yamaguchi-u.ac.jp へ**1月7日(火)までにメールでお申込**ください。会場の変更等がございましたら、1月10日(金)までにメールいたしますのでご確認ください。

※ 申込締切は 令和7年1月7日(火)まで

現地会場までのアクセス

会場：山口大学工学部 情報基盤センター 1F
ラーニングラボ
住所：山口県宇部市常盤台2-16-1

- ・宇部空港からタクシーで10分
- ・JR宇部新川駅からタクシーで15分
- ・JR宇部新川駅から宇部市営バスで15分

【常盤キャンパス】 Tokiwa Campus



山口大学 環境DNA研究センター

お問い合わせ

山口大学 環境DNA研究センター 事務局

CEDNA



URL <http://cedna.kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/>

TEL:0836-85-9308/9339 (網本) E-mail: cedna@yamaguchi-u.ac.jp